

地域医療連携室だより vol.10

発行：蒲郡市民病院 地域医療連携室

TEL 0533-66-2307 FAX 0533-66-2308

蒲郡市民病院産婦人科のご紹介

当科は、分娩を中心にした周産期医療、良性・悪性を含む婦人科腫瘍疾患、中高年の更年期疾患、その他不妊治療を中心に外来及び病棟（入院）診療にあたっています。平成 25 年度の分娩数は 414 例で 4 年連続増加しました。

医師は常勤医師 3 名、非常勤医師 2 名、そのうちの医師 3 名が日本産婦人科学会認定医の資格を有し、産婦人科臨床研修指定施設の認可を受けています。

外来診療体制は初診、再診、妊婦診の三箇所に分かれ、再診、妊婦診においては待ち時間を短縮するため、予約診となっています。平成 22 年 6 月より午後診を開始しています。

産婦人科病棟は、5 階西病棟に位置し、病床数は 17 床です。うち 4 床は母体・胎児集中管理室として個室管理を行っています。

婦人科領域では良性疾患の手術が主体ですが、初期悪性腫瘍の手術療法、進行期悪性腫瘍の化学療法等を行っており、進行子宮頸癌における化学・放射線療法を行い、良好な治療成績を収めています。

また、経癌管的子宮筋腫摘出術や経腔的子宮摘出術など、患者さんへの侵襲の少ない手術方法も行っており、最近は腹腔鏡を利用した子宮摘出・卵巣摘出も積極的に行っています。

今後も周囲医療機関様と協力し、東三河地区においての地域医療に貢献したいと考えておりますので、諸先生方におかれましては、ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

文責：大橋 正宏

—連携室からのお知らせ—

連携室では、受託検査がよりご利用しやすくなるよう、地域医療連携枠を毎日設けさせていただきました。少しずつですが、開業医の先生を通じてご予約をいただいております。また、多くのご要望があります糖尿病教育入院を 8 月から開始いたします。一步一步であります、患者さんにとって信頼され病院を目指しておりますので、ご要望などをお聞かせください。

地域医療連携室だより vol. 10

発行：蒲郡市民病院 地域医療連携室
TEL 0533-66-2307 FAX 0533-66-2308

在宅ケア見本市のご案内

介護食・介護用品・在宅ケア用品

療養者や家族の生活を重視した在宅看護では、疾患を中心とした問題解決ではなく、「療養者・家族の思いや望みに添い、よりよい療養生活を送る」ことを目標に置いています。在宅療養中の患者は、加齢や機能障害等の為、誤嚥性肺炎で入院をされる患者さんは増加しています。さらに、入院中は病院食を誤嚥せずに摂取できますが、自宅に帰ると誤嚥し、入退院を繰り返す患者さんがおられます。このような患者さんに、食物形態を工夫することで誤嚥を防ぐことができることを紹介します。更に、介護負担を軽減するための宅食サービスや介護支援物品等を紹介することで、快適で、安心した療養生活を送る方法を提案したいと考え企画いたしました。ぜひお立ち寄りください。

日時：平成 26 年 7 月 16 日 (水)
～7 月 17 日 (木)

8：30～15：00

場所：蒲郡市民病院 1 F

ホスピタルモール

※今回の見本市では商品の販売は行いません。

ケアマネジャー交流会を開催しました

6月30日(月)に、ケアマネジャー交流会を開催しました。

この交流会は、昨年度から始まり、今回は市役所の長寿課保健師の竹澤課長補佐を講師にお招きし、蒲郡市の介護保険に関する蒲郡市の動向などについて講演していただきました。



県下第 2 位の高齢化率である蒲郡市では、地域との連携は、行政を含めた重要な課題であるため、講演より感じた課題など解決に向け、市、市民病院、地域の介護サービス担当者において、今後地域の介護療養生活を支えるサポート体制構築のためを話し合いました。

今後も、市民病院においても地域連携の強化に努めてまいります。